



童謡の日コンサート
in YAMAGATA

30回記念

スペシャル コンサート

歌おう! 童謡はみんなの歌



2024
11/9 土 山形市民会館
開場/13:00 開演/14:00

出演

- ・松倉 とし子
- ・ベイビーブー
- ・松倉 望
- ・篠崎 仁美(ピアノ)

入場無料

ご入場には
入場整理券が
必要です。



入場整理券は以下の場所で配布しています。定員になりしだい配布を終了させていただきます。

- ・山形市民会館 事務室
- ・十一屋 本店
- ・十一屋 桜田アベニュー店
- ・山形メディアタワー 受付
- ・山形市立図書館 本館
- ・山形市役所5F文化創造都市課
- ・山形市中央公民館 事務室
(アズ七日町4F)

お問合せ・事務局

東北映音(株)

☎023-641-3821

【主催】童謡の日コンサート実行委員会 / やまがた秋・冬の芸術祭実行委員会

【後援】(一社)日本童謡協会 / 山形県 / 山形市教育委員会 / 山形新聞・山形放送



ごあいさつ

「童謡の日コンサート in YAMAGATA」は、今年7月、山形市中央公民館ホールに満員のお客さまをお迎えして、通算30回目の公演を終えました。

このコンサートは多くの皆さまのご支援をいただきて、一貫して「入場無料」で運営しておりますが、配布する入場整理券の数に限りがあり、希望するすべての方にお届けすることができませんでした。

秋の「スペシャルコンサート」は、山形市民会館(1200席)が会場です。ご家族ご友人を誘って、どうぞお越しください。たくさんの方に童謡の魅力を味わっていただけるよう、楽しいプログラムを用意してお待ちいたします。

歌手/総合プロデューサー 松倉 とし子

オペラ「フィガロの結婚」(スザンナ役)でデビュー後、数々のオペラで主役を演じる。作曲家中田喜直氏に「日本歌曲を歌うのに大切なものをすべてそなえている」と高く評価され、氏の楽曲の多くをレパートリーとして、2000年に氏が亡くなるまで全国でコンサート活動を共にした。

「童謡の日コンサート in YAMAGATA」は“山形に童謡の心を広げたい”を合言葉に、中田喜直氏と松倉とし子が中心となって1993年にスタートしたもの。パーソナリティを務めるYBCラジオ「松倉とし子うたの花束」(毎週日曜朝)は、多くのリスナーに愛されている。



コーラスグループ ベイビーブー

2002年メジャーデビュー。2011年から新宿の「うたごえ喫茶ともしび」に通い始め、今までに「うたごえ喫茶アルバム」シリーズを5作発売した。2018年には北原白秋ゆかりの地、小田原市から「小田原童謡大使」を委嘱されている。2022年、デビュー20周年を記念した両A面シングル「別れの曲 / 列車に乗ろうよ」が発売された。BS朝日「人生、歌がある」・BS-TBS「名曲をあなたに うた恋!音楽会」・BS日テレ「そのとき、歌は流れた」などテレビラジオの出演多数。「童謡の日コンサート in YAMAGATA」には2018年に初参加。以降、「師匠」と仰ぐボニージャックスの後を継ぐ形で、毎年レギュラー出演を続けている。



バリトン 松倉 望

山形大学音楽科大学院修了。声楽を藤野祐一・鈴木集・深瀬廉 各氏に師事。3歳からコンサートステージに立ち、11歳の時に母・松倉とし子とともにアルバム「母と子の思い出」を発表。現在はバリトン歌手として「童謡の日コンサート in YAMAGATA」に欠かせない存在となっている。



ピアノ 篠崎 仁美

桐朋学園大学ピアノ科卒業。クラシックからポピュラーまであらゆる楽曲を弾きこなし、作曲編曲のほか、ステージでは歌や踊りまで披露するマルチピアニスト。蓼科高原音楽祭奨励賞、日本童謡賞特別賞を受賞。2016年、自身のアルバム「仁美のララバイ」をリリース。